

## 第12回出水地区ちびっこ相撲大会

### ハッケヨイ、ノコッタ!

8月5日、県相撲連盟出水支部（瀆清吾会長）主催の第12回出水地区ちびっこ相撲大会が出水市武道館で行われ、出水地区の小学校の児童202人が出場し、学年別の個人戦と3人一組の団体戦で熱戦を繰り広げました。

本町からは、平尾小学校、川床小学校、鷹巣小学校の児童らが参加。学年別の個人戦では、永田平若紗さん（川床小・3年）が見事に優勝し、笠作バンさん（川床小・6年）は3位に入賞するなど活躍しました。



↑多くの声援を受けながら試合にのぞむ選手

## 町内一円で御八日踊り

### 引き継がれる伝統

長島町の伝統行事、御八日踊りが8月8日、町内の神社や集落であり、各地区に伝承されている多彩な鐘踊りや棒踊りなどを奉納しました。

蔵之元集落の十五社神社では、蔵之元郷土芸能保存会が鉦踊りを奉納。川床の若宮神社では、川床自治会の中学生たち11人が手踊りを披露し、踊り終わると来場者らから多くの拍手を受けていました。

今年は、25の団体、約600人の踊り子らが奉納した御八日踊り。この日は夕方まで、鐘や太鼓の音が、町内一円に響き渡りました。



↑十五社神社で踊りを奉納する蔵之元郷土芸能保存会

## 明桜館高校柔道部が長島町で合宿

### 町内中学生が合同練習

8月17日と18日の2日間、県立明桜館高等学校（鹿児島市）柔道部16人が、鷹巣の多目的ホールで合宿を行いました。この合宿に町内の中学生柔道部員9人が合同練習に参加し、全国高校総体に出場したばかりの有力選手たちと熱のこもった練習を行いました。

同校の、工夫の凝らされた基礎練習から、寝技、立ち技など、暑い中での練習でしたが、参加した中学生らの表情はとても充実した様子でした。

参加した小島大尚さん（川床中・3年）は「ものすごく練習がきつかったけど、高校生と練習ができていい経験になった」と、満足げに話してくれました。



↑高校生と練習に取り組む中学生